



たちばな

創刊号(平成4年6月1日発行)
社会福祉法人たちばな会
法人本部
〒434-0015
静岡県浜松市浜北区呂514
電話(053)588-3214
FAX(053)580-0084
<http://tachibana-kai.sakura.ne.jp>

理事長就任にあたって

社会福祉法人たちばな会
理事長 二橋 寛

5月末で鈴木松壽理事長が退任され、6月1日付けで理事長に就任し、引き継ぐことになりました。前理事長に引き続き、ご指導ご支援をよろしく申し上げます。

社会福祉法人たちばな会は昭和54年に設立され、行政、支援団体、協力してくださる企業及び地域住民等、多くの皆様に支えられてここまで成長して参りました。

この会が最初に手がけたのは精神薄弱者授産施設※1 たちばな授産所(通所)の運営で、同年、県から認可を受けて定員30名でスタートしました。

※1 精神薄弱者授産施設は当時の施設種別の名称であり、現在はこの用語は使われていない。

その後、定員変更しながら、関係法令の改正や制度の改革を経て、現在は、障害福祉サービス事業所として生活介護事業※2(定員20名)、就労継続支援B型事業※3(定員20名)の施設として発展しています。

※2 生活介護事業：常時介護を要する利用者に対し日常生活上の介護、支援、創作活動や生産活動の機会の提供、その他の身体機能の向上のために行われる必要な援助を供与する。

※3 就労継続支援B型事業：通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対し、生産活動やその他の活動の機会の提供その他就労に必要な知識及び能力の向上のための必要な訓練、求職活動に要する支援を適切、且つ効果的に供与する。

また、平成25年4月からは隣接地にサンステップを建設、就労移行支援事業※4(定員10名)、就労継続支援B型事業(定員20名、その後25名に変更)の施設として、こちらも順調に運営されています。

※4 就労移行支援事業：通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれ、生産活動、職場体

験その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な就職活動の支援を供与する。

この他に、障害のある方が日常生活を送る際の拠点となるグループホームを2カ所運営、たちばな授産所敷地内にあるのが「すだち」

(男子、定員4名)、浜北区沼地内にあるのが「いぶき」(女子、定員4名)です。

支援施設から離れた場所にある「いぶき」(借家)については、施設の管理や運営の面から、於呂地内に土地を購入し、来年1月の新築移転を目指して工事を始めますので、工事期間中、何かとご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんがご理解をよろしく申し上げます。

このように、社会福祉法人たちばな会及び各施設が成長し発展できていることは、長引く経済不況の中でも、安定的に多くの仕事を提供していただいた(株)日本ロック様を始めとする企業の方々や、物心両面で援助くださるたちばな会後援会を始めとする支援団体の皆様、及び通所する利用者を温かく見守り続けてくださる地域住民の皆様のご理解・ご支援があったからこそと思っています。紙面を通して心より厚く感謝申し上げます。

引き続き、施設設備の充実を図って、通所する利用者の快適な生活環境と安全で、且つ安定した工賃を可能とする作業環境を目指していかなければと考えています。



社会福祉法人たちばな会 平成26年度事業報告

社会福祉法人たちばな会定款に基づき、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、地域における自立した日常生活を営むことができる様、多様且つ適正な障害福祉サービスの提供に努めました。

○ 理事会、評議員会の開催 (注意 ※1=理事会、※2=評議員会)

第1回 評議員会、理事会 (h26. 5. 22)

- ・平成25年度社会福祉法人たちばな会事業報告、決算報告、監事監査報告
- ・グループホーム建設用地の購入、同 整備計画、たちばな授産所設備整備
- ・報告事項：理事長専決事項

第2回 評議員会、理事会 (h26. 11. 20)

- ・平成26年度事業中間報告、各会計中間報告、平成26年度各会計第1次補正予算
- ・報告事項：理事長専決事項

第3回 評議員会、理事会 (h27. 3. 24)

- ・平成26年度事業中間報告、各会計中間報告
- ・平成26年度各会計第2次補正予算
- ・たちばな授産所、サンステップ運営規程の一部改正
- ・平成27年度の社会福祉法人たちばな会事業計画(案)、当初予算(案)
- ・法人の理事、監事の選任(※2)、評議員の選任(※1)
- ・報告事項：理事長専決事項、障害福祉サービス事業者の実施指導の結果について、マイクロバスの購入について、共同募金助成について

臨時理事会 第1回 平成26年10月24日(金)

- ・グループホームいぶきの建築工事に係る設計・監理業者の選定

☆社会福祉法人たちばな会の新役員体制

社会福祉法人たちばな会の定款の規定により、任期満了となった役員(理事・監事)及び評議員の選任が行われ、次の方々をお願いすることが承認されました。

(任期：平成29年3月31日まで)

	氏 名			
	(敬称略・順不同)			
理事長	二橋 寛			
理 事	長崎正夫 武智一信	日下部きよ子 大村和夫	名古政昭 山下敏明	
監 事	安藤 浩	今村泰名		
評議員	平野文彦 池谷 敏	河合徳子 江間利夫	村松正歳 池谷 滋	氏原 實 渡邊 雅子

(※理事7名は評議員を兼務)

※この度の改選で退任された前鈴木松壽理事様、前平山正夫評議員様には、長い間社会福祉法人たちばな会に対する多大な御理解、御尽力を賜り、誠にありがとうございました。

今後ともご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

平成27年度の取組みについて

たちばな授産所

たちばな授産所は、利用していただいている一人ひとりの人権を尊重し、その人が持つ能力・特性に配慮しつつ、作業・余暇・スポーツ等の日中活動がより充実したものになるような支援体制の構築をめざし、関連する法令等を遵守し、積極的に情報の開示を行う。

(1) 生活介護事業（定員20名）

障害支援区分が3以上で身体面、情緒面で支援が必要な利用者を対象とし、梱包資材の分別、ダンボールの組立、簡易な組立作業や紙漉き機を活用した自主製品の製作を生産活動の中心に置くが、ゆとりの時間(スペースタイム)を利用した創作活動や軽い運動にも取り組む。地域におけるその人らしい生活に必要なと思われる生活リズム・習慣の確立、社会資源の利用、地域活動への参加、好ましい人間関係の形成のための支援を行う。

(2) 就労継続支援B型事業（定員20名）

現時点では一般就労は難しいものの、働くということに意欲を示す利用者を対象に、これまでは自動車用、農機具用等の部品組立を主とする下請け生産に取り組んできたが、企業の海外進出や、生産工程の見直し等もあって状況は厳しさを増している。生産活動の多角化を図って、優先調達推進法による官公需の受注や、段ボール組立て等に積極的に取り組んでいく。

目標工賃は月額平均で23,000円と前年度を下回ることが予想されるが、働く喜びを感じながら、その人なりの充実した地域生活を送ることができるよう支援する。

サンステップ

サンステップは、障害のある人たちにとっての働く場であると同時に、地域における日中活動の場でもあることが地域の方々に理解されつつある。サンステップに求められる利用者の成長・日常生活の充実・自己実現を確かなものにするために、施設の安全さ・快適さの追求と職員の利用者・障害に対する理解と意欲的な関わりが不可欠であり、それらを求めつつ下記の事業に取り組む。

(1) 就労移行支援事業（定員10名）

特別支援学校の卒業生や一般就労等を希望する在宅の人を受け入れる。概ね2年という利用期間内に、作業を通して、日常の生活態度を含め社会人としての常識を身につけ、職場における基本的な知識・作業技術の習得を目指し、雇用に繋がる実効性のある支援を行うと共に、関係する諸機関と連携を図りながら利用者の適性に合った職場探しを行う。

ただ、この事業に対する関係者の認識・理解に不十分なところがあり、定員割れの状況が続く現状は憂慮される。

(2) 就労継続支援B型事業（定員25名）

現時点では一般就労は難しいものの、これまでの施設内での作業の経験や就労移行支援での訓練の結果、勤労意欲があると認められる利用者を対象に、自動車用・農機具用等の部品組立を中心に下請け生産に取り組んでいる。

受注単価の見直し等があり、利用者への工賃は下げざるを得ない状況にあるが、その人なりの充実した地域生活が送れるよう作業量確保に努め、支援する。

また、今年度から増加するB型事業の希望者を受け入れるために定員を20名から25名に変更する。

平成26年度就労支援事業状況（たちばな授産所）

平成26年度のたちばな授産所の就労支援事業状況です。

自動車・農機具関連の組立作業は、後半になって、作業工賃の見直しがあったために伸び悩み、昨年比76.8%でした。しかし、その分ダンボールの組立作業は昨年比218%、優先調達推進法による浜松市等からの除草作業は昨年比313%と大幅な伸びで、利用者の工賃配分も105%となりました。

1. 就労支援事業活動による収支状況

支 出		収 入	
項 目	金 額	項 目	金 額
1. 利用者工賃等配分額	10,524,000	1. 就労支援事業収入	17,622,620
(1)利用者工賃	9,200,000	(1)受託収入	11,526,695
(2)利用者賞与	1,324,000	(2)印刷収入	709,224
		(3)紙すき収入	289,594
2. 必要経費	6,935,620	(4)その他の事業収入	5,097,107
3. 積立金積立	163,000		
(1)設備等整備積立金	0		
(2)工賃変動積立預金	163,000		
4. 次年度繰越金	0		
合 計	17,622,620	合 計	17,622,620

2. 事業別の月別就労支援事業収入状況

【生活介護】

単位：千円

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
N社	138	120	203	247	187	219	178	172	126	151	128	126	1,995
Y社	61	50	60	54	43	54	41	55	62	43	55	54	632
H社	171	126	171	128	124	176	71	49	101	245	211	177	1,750
紙漉き	6	3	6	3		6	3	26	110	18	99	10	290
クッキー他	39	62	39	27	35	155	26	64	51	30	30	41	599
合計	415	361	479	459	389	610	319	366	450	487	523	408	5,266

賞与を含む年平均工賃は月割額で13,375円

【就労継続支援B型】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
N社	654	536	637	942	607	716	467	478	378	358	400	362	6,535
除草作業	6	0	268	6	184	720	867	464	363	107	507	38	3,530
印刷・その他	258	17	2	9	31	926	6	189	214	5	12	79	1,748
H社							90	90	90	90	90	91	541
合計	918	553	907	957	822	2362	1430	1221	1045	560	1009	570	12,354

賞与を含む年平均工賃は月割額で28,500円

平成26年度就労支援事業状況（サステップ）

平成26年度のサステップの就労支援事業状況です。

自動車・農機具関連の組立作業が後半になって伸び悩み、昨年比97%とわずかに減りましたが、利用者の工賃配分額は昨年とほぼ同額を確保することができました。就労移行支援では1名(女子)が産業用ロボットの部品組立をしている会社に採用されました。

1. 就労支援事業活動による収支状況

支 出		収 入	
項 目	金 額	項 目	金 額
1. 利用者工賃等配分額	10,523,370	1. 就労支援事業収入	17,086,326
(1)利用者工賃	9,623,370	(1)受託収入	16,914,160
(2)利用者賞与	900,000	(2)草刈り等	13,666
2. 必要経費	5,482,956	(3)物品販売等	158,500
3. 積立金積立	1,080,000		
(1)工賃変動積立預金	680,000		
(2)設備整備積立金	400,000		
合 計	17,086,326	合 計	17,086,326

2. 事業別の月別就労支援事業収入状況

【就労移行支援】

単位：千円

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
N社	597	534	691	726	465	447	402	383	261	284	285	280	5,355
除草作業									14				14
その他								40					40
合計	597	534	691	726	465	447	402	423	275	284	285	280	5,409

賞与を含む年平均工賃は月割額で31,009円

【就労継続支援B型】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
N社	1288	1144	1213	1304	957	1123	923	833	621	667	690	795	11,558
その他									119				119
合計	1288	1144	1213	1304	957	1123	923	833	740	667	690	795	11,677

賞与を含む年平均工賃は月割額で28,500円

トライアル雇用を経て正規採用に



トライアル雇用中の石川さん

就労移行支援事業を利用していた石川愛理さん(浜松市西区)は、同じ西区にあるキッチンのキャビネット組立を行うトクラスプロダクツ(株)様のご協力を得て、平成27年4月から3ヶ月間のトライアル雇用に取り組みました。

企業担当者様からは、真面目で挨拶もしっかりでき、周りの社員さんともうまくやっているとの好評価をいただき、トライアル雇用終了後の7月1日からの採用が決定しました。体に気を付けて頑張ってくださいと思います。

平成26年度決算報告

平成27年5月19日開催の社会福祉法人たちばな会の評議員会及び理事会において、ご承認いただいた平成26年度たちばな会の決算内容は以下のとおりです。

平成26年度 社会福祉法人たちばな会 貸借対照表

平成27年3月31日現在

単位:円

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	80,372,211	流動負債	16,048,784
現金預金	52,523,489	事業未払金	5,297,020
事業未収金	25,711,003	1年以内返済予定 設備資金借入金	2,760,000
立替金	817,419	未払費用	3,081,933
前払金	1,000,000	職員預り金	339,535
前払費用	320,300	賞与引当金	4,570,296
固定資産	450,265,009	固定負債	48,338,275
基本財産	322,026,181	設備資金借入金	46,690,000
土地	32,361,697	退職給付引当金	1,648,275
建物	288,464,484	負債の部合計	64,387,059
定期預金	1,200,000	純資産の部	
その他の固定資産	128,238,828	基本金	7,772,180
建物	228,396	第一号基本金	5,672,500
構築物	6	第三号基本金	2,099,680
機械及び装置	516,963	国庫補助金等特別積立金	134,956,034
車輛運搬具	5,588,455	その他の積立金	118,772,478
器具及び備品	1,306,018	その他の積立金	118,772,478
ソフトウェア	178,237	次期繰越活動増減差額	204,749,469
退職給付引当資産	1,648,275	(うち当期活動増減差額)	30,778,171
その他の積立資産	118,772,478	純資産の部合計	466,250,161
資産の部合計	530,637,220	負債及び純資産の部合計	530,637,220

平成26年度 社会福祉法人たちばな会 資金収支計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

単位:円

		勘定科目	当年度末
事業活動による収入	収入	就労支援事業収入	34,708,946
		障害福祉サービス等事業収入	146,270,467
		経常経費寄附金収入	1,862,000
		受取利息配当金収入	34,433
		その他の収入	864,702
		事業活動収入計(1)	183,740,548
	支出	人件費支出	89,553,944
		事業費支出	9,001,412
		事務費支出	14,411,363
		就労支援事業支出	32,842,536
	支払利息支出	624,663	
	事業活動支出計(2)	146,433,918	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	37,306,630	
施設整備等による収入	収入	施設整備等寄附金収入	3,000,000
		施設整備等収入計(4)	3,000,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	550,000
		固定資産取得支出	5,488,656
		施設整備等支出計(5)	6,038,656
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△3,038,656	
その他の活動による収入	収入	積立資産取崩収入	140,400
		その他の活動収入計(7)	140,400
	支出	積立資産支出	30,519,000
		その他の活動支出計(8)	30,519,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△30,378,600	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)	3,889,374	

前期末支払資金残高(12)	67,764,349
当期末支払資金残高(11)+(12)	71,653,723